

令和4年度 NITS・教職大学院等コラボ研修 「インクルーシブ教育時代の校長先生を支える特別支援 教育マネジメント研修」を実施

【概要】

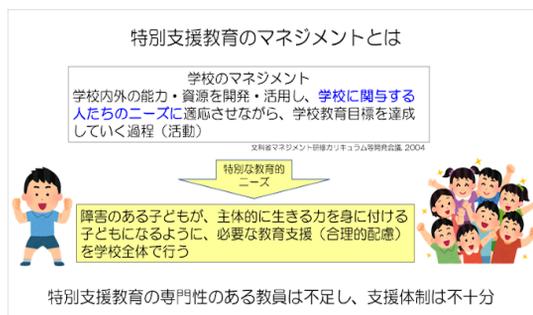
岐阜大学教職大学院は、令和4年8月23日（火）9：30～12：00に、独立行政法人教職員支援機構（NITS）とコラボレーションし、「特別支援教育マネジメント研修」をオンラインで開催しました。

今日、インクルーシブ教育システム構築に向けた特別支援教育の推進が求められています。人材や体制が不十分な中で、校長先生には大変なご苦労があります。そこで、本学教職大学院では、岐阜県教育委員会、岐阜県小中学校長会、山県市教育委員会の協力のもと、県下全ての小中学校の校長先生へのアンケート調査を踏まえて研修コンテンツを作成しました。本研修内容は、事前のオンデマンド動画で特別支援教育の基本知識を学び、ワークショップで自校の充実策を考え、フォローアップで成果を共有するというものです。

当日の研修では、研究協力者の校長先生と「教育支援」、「授業支援」、「人材育成」、「効果的なケース会議」のテーマ別に、ワークショップを行い、グループで、自校の課題を整理し、充実策を検討しました。

本研修を通して、人材や体制が不足する中でも、校長先生がリーダーシップを発揮し、人事や組織運営、外部連携等の充実策を見いだせることが明らかになるなど、有意義な学びの機会となりました。

本成果は、本年12月のフォローアップ研修にて共有し公開する予定です。



オンライン研修の様子